

# 2018年度 宜野湾市 子ども・子育てに 関するニーズ調査(小学生用)

日頃より、宜野湾市政に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国において平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が制定され、平成27年度の新制度開始に伴い、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、市町村に「子ども・子育て支援事業計画」の策定が義務付けられ、本市においても、平成27年度～31年度までを第一期とする「宜野湾市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

今回、2020年度以降の第二期計画の策定に向けて、改めて市民の皆様の子育て環境や教育・保育の利用状況並びに今後の利用希望などを把握するべく、「2018年度 宜野湾市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施いたします。この調査は、小学1年生から6年生までのお子さんを持つ保護者を対象としています。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力下さいますようお願い申し上げます。なお、回答いただきました内容により回答者個人が特定されたり、また他の目的に利用することは一切ございません。

2019年1月 宜野湾市長 松川 正則

ご記入いただいたアンケート票は、配布いたしました封筒に入れて、  
2019年1月25日(金)までに担任の先生へご提出願います。



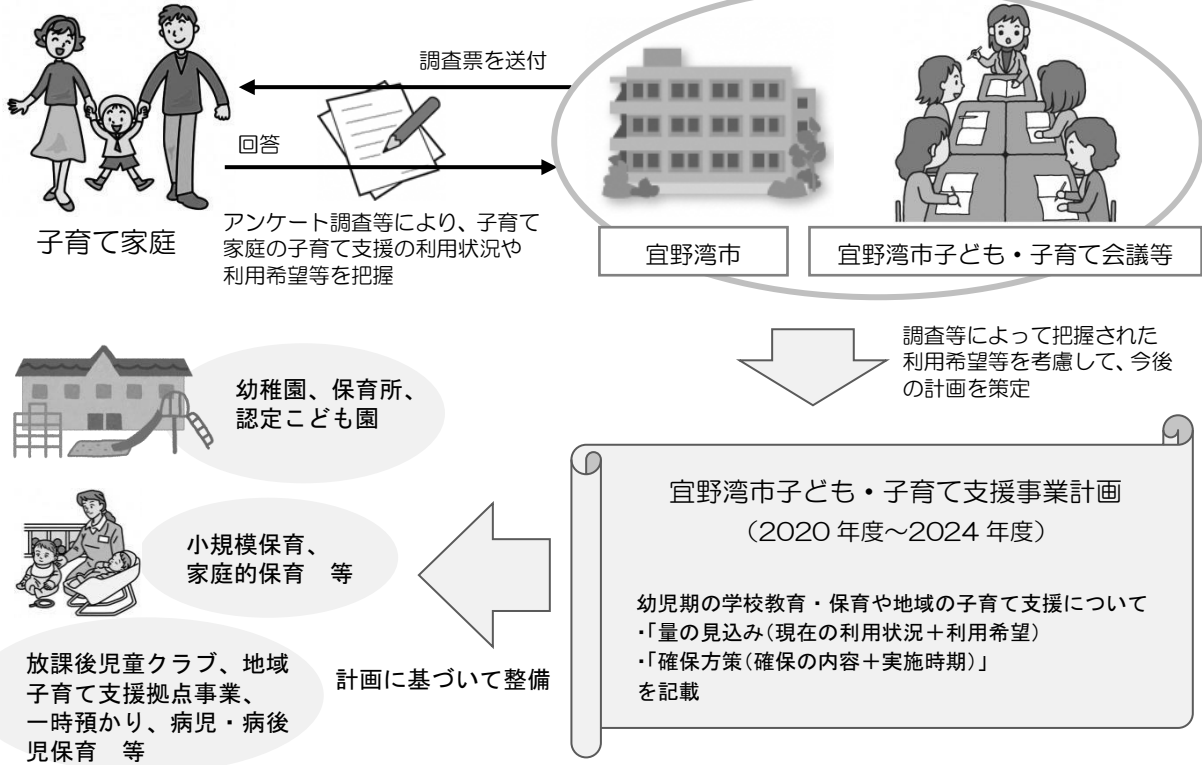
ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

.....



担 当 課：宜野湾市役所 福祉推進部 こども企画課 担当：島袋  
電話：098-893-4411（内線473・574）  
調査協力機関：(株)沖縄計画機構 担当：有銘  
電話：098-867-7471

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



## ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、アンケートを持ち帰られたお子さん（以下「対象のお子さん」）についてご記入ください。
2. アンケートには、対象のお子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. 本アンケートで用いる「子育て」、「教育」とは下記の意味を指します。  
「子育て」… 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。  
「教育」… 問16(3)までにおいては家庭での教育を含めた広い意味。  
問17以降においては幼児期の学校における教育の意味。

## お子さんとご家族の状況について伺います。

問1 対象のお子さんが通学している小学校をお答えください。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- |            |             |           |           |
|------------|-------------|-----------|-----------|
| 1. 普天間小学校  | 2. 普天間第二小学校 | 3. 大山小学校  | 4. 大謝名小学校 |
| 5. 嘉数小学校   | 6. 志真志小学校   | 7. 宜野湾小学校 | 8. 長田小学校  |
| 9. はごろも小学校 |             |           |           |

問1-1 問1で回答した小学校区に住んで通算何年になりますか。(あてはまるもの1つに○)

- |            |             |             |          |
|------------|-------------|-------------|----------|
| 1. 1年未満    | 2. 1~3年未満   | 3. 3~5年未満   |          |
| 4. 5~10年未満 | 5. 10~15年未満 | 6. 15~20年未満 | 7. 20年以上 |

問2 対象のお子さんの学年をご記入ください。

小学校  年生

問3 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢(平成30年4月2日現在の年齢)をご記入ください。

人 末子の年齢  歳

問4 対象のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。続柄はお子さんから見た関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |         |                |                |           |
|---------|----------------|----------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) | 4. 祖父同居   |
| 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居        | 7. 祖母近居        | 8. その他( ) |

問5 対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄は対象のお子さんから見た関係です。

- |         |         |          |           |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 主に父親 | 2. 主に母親 | 3. 主に祖父母 | 4. その他( ) |
|---------|---------|----------|-----------|

問6 対象のお子さんは、何らかの障がいや発達の違いが気になっている状況がありますか。なお、障がいがある場合には、併せて、【】の障がいの種類に○をお願いします。

- 障がいがある  
→障がいの種類についてお伺いします。【①身体障がい ②知的障がい ③その他〔〕】
- 発達の遅れが気になっている
- ない

## 子育てをめぐる環境について伺います。

**問7** 保護者以外にお子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

▶ **問8** へ

▶ 問7-1は、問7で「1.」または「2.」を選ばれた方にお伺いします。

**問7-1** 祖父母に預かってもらっている状況についてお伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他 ( )

▶ 問7-2は、問7で「3.」または「4.」を選ばれた方にお伺いします。

**問7-2** 友人や知人に預かってもらっている状況についてお伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他 ( )

**問8** 対象のお子さんは毎日朝食を食べていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1. 毎日食べている | 2. ほとんど毎日食べている |
| 3. 時々食べている | 4. ほとんど食べていない  |

**問9** あなたは子育てに関して不安や負担感などを感じていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる  | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. 全く感じない         |
| 5. なんともいえない      |                   |



問12 子育てをする上で、どのような相談窓口があるとよいと思いますか。当てはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1. どのようなことでも相談できる総合的な窓口
2. 身近な地域において気軽に相談できる窓口
3. 休日や夜間の相談に対応できる窓口
4. 発達状況などを相談できる専門的な窓口
5. 職場で子育てについて相談できる窓口（子育てアドバイザーや子育て経験のある職員による相談窓口の開設等）
6. その他（具体的に ）
7. 特にない

問13 子育てに関する情報はどちらから入手していますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 親族（親・きょうだいなど）
2. 近隣の人・知人、友人
3. 子育て支援センター
4. 学校
5. 職場
6. 役所窓口
7. 市報・市ホームページ
8. テレビ・ラジオ・新聞
9. インターネット
10. その他（具体的に ）
11. 情報の入手方法がわからない

## 保護者の皆さんの就労状況について伺います。

問14(1) 対象のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
  2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
  3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
  4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
  5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
  6. これまで就労したことがない
- ▶ (1)-1へ
- ▶ 問14(2)へ

問14(1)で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1ヶ月当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（主にあてはまるもの1つに○をつけてください）

【例】1ヶ月あたり平均10日出勤し、1日あたり8時間勤務の場合は「10×8＝80時間」となるので、下記の選択肢の「2」に○をつけます。

1. 48～64時間未満
2. 64～120時間未満
3. 120時間以上
4. その他（ 時間）

問14(2) 対象のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、  
育休・介護休業中ではない
  2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、  
育休・介護休業中である
  3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、  
育休・介護休業中ではない
  4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、  
育休・介護休業中である
  5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
  6. これまで就労したことがない
- ▶ (2)-1へ
- ▶ 問15(1)へ

問14(2)で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方うかがいます。

(2)-1 1ヶ月当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（主にあてはまるもの1つに○をつけてください）

【例】1ヶ月あたり平均10日出勤し、1日あたり8時間勤務の場合は「 $10 \times 8 = 80$  時間」となるので、下記の選択肢の「2」に○をつけます。

1. 48~64時間未満
2. 64~120時間未満
3. 120時間以上
4. その他（                      時間）

問14の(1)または(2)で「3.4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方うかがいます。該当しない方は、問16へお進みください。

問15(1) フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。  
母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問15(2) フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。  
父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい





## 地域の子育て支援事業の利用状況について伺います。

問17 下記のサービスの認知度とこれまでの利用状況についてお聞きします。また、今後、これらのサービスを利用したいと思いますか。サービスごとに、A～C のそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。  
 なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

サービスの種類	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①両親学級(こうのとり倶楽部)や 育児学級(コアラクラブ)等	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②こんにちは赤ちゃん事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③養育支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保健相談センターの情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育てサロン (市社会福祉協議会が実施している事業、 月に1回市内7カ所で開催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧地域子育て支援センター (身近な地域における相談や親同士の交流の場)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨放課後児童クラブ(学童クラブ)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪子ども食堂など地域の居場所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫自治体発行の子育て支援情報誌 「子育て応援本ぽけっと」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬子育ての総合相談窓口(家庭児童相談室)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭母子・父子自立支援員 (ひとり親家庭等を対象に、総合相談及び指導、 就労への支援等を行う相談員)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯病児・病後児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ



## お子さんの病気の際の対応について伺います。

**問20** この1年間に、対象のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. あった

2. なかった ⇒ **問21 (P10) へ**

問20で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

**問20-1** 対象のお子さんが病気やけがで学校を休んだり、学童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□□ 日
イ. 母親が休んだ	□□ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□□ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
ケ. その他 ( )	□□ 日

⇒ **問21 (P10) へ**

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問20-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

**問20-2** その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医などの受診が必要となります。（事業内容、事業料金は別紙参照）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒年間 □□ 日

2. 利用したいとは思わない





## お子さんの放課後の過ごし方について伺います。

**問23** 対象のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童クラブなどと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、遊びを中心とした子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（事業内容は別紙参照）

1. 自宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
4. 児童センター ※1	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童クラブ〕	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい → 下校時から <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時まで
7. 子ども食堂など地域の居場所	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
9. 障害児通所支援事業 (放課後等デイサービス)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
10. その他（公民館、公園など）	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい

※1 児童センターで行う放課後児童クラブを利用している場合は「6. 放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」に回答。

※2「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

▶前問で「6. 放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」に○を付けた方にお聞きします。

**問23-1** 放課後児童クラブの利用時間について、“本来希望していた日数・時間”と“実際に利用している日数・時間”に違いはありますか。違いがある場合には、本来希望していた日数・時間を数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 本来希望していた日数・時間通り利用できている

2. 本来希望していた日数・時間と異なる ⇔ 本来の希望：週  日くらい  
→ 下校時から   時まで

問 23 で「6. 放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」に○を付けなかった方にお聞きます。

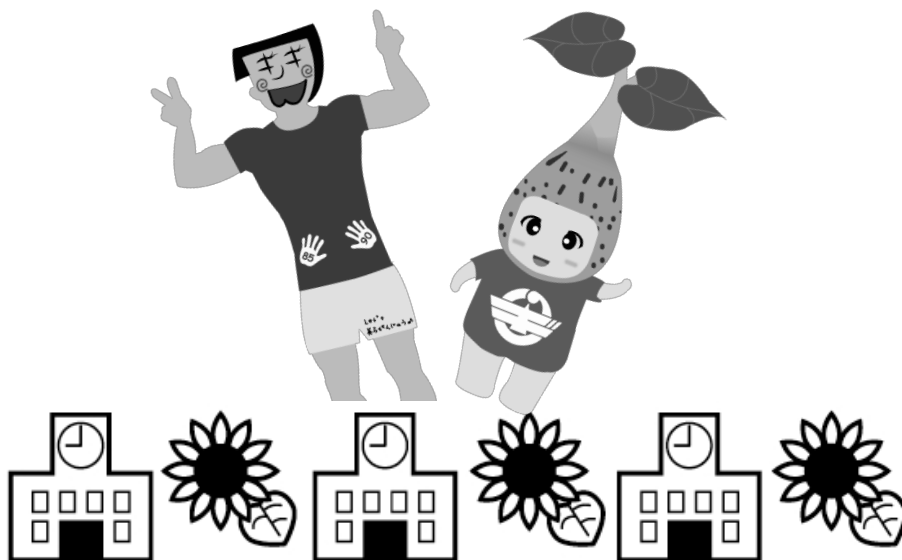
**問23-2** 対象のお子さんについて、放課後児童クラブの利用経験や、利用希望はありましたか。当  
てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用していた・利用しなかった場合には、  
週あたり日数と時間を数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように 24 時間  
制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 以前（  年生まで）は利用していた } ⇒ 週  日くらい } → 問 23-3 へ  
2. 利用したことはないが、本当は利用したかった } → 下校時から   時まで  
3. 昔も今も利用する必要はない

前問で「1. 以前は利用していた」又は「2. 利用したことはないが、本当は利用したかった」  
に○を付けた方にお聞きます。

**問23-3** 放課後児童クラブを“利用しなくなった理由”・“利用しなかった理由”として、あなた  
のお考えに最も近い理由はどれですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてくださ  
い。

1. 対象の子以外にも兄弟がおり、兄弟での利用に際し減免措置がなく、利用料金が高いため
2. 対象の子のみの利用であった（希望していた）が、利用料金が高いため
3. 子ども本人が行きたがらなかったため
4. 子どもが成長し、自分で留守番ができるようになったため
5. 子どもが下校する時間帯に、保護者等が在宅できるようになったため
6. 塾やお稽古ごとに通わせているため
7. 部活動をするようになったため
8. 利用したいが、障がいや発達特性（発達の遅れやでこぼこ等）により、施設利用を断られた
9. 利用したいが、施設等の対応や体制に不安があるため
10. 申し込みを行ったが、定員に空きがなかったため
11. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）



対象のお子さんが小学校低学年（1～3年生）の方にお聞きします。

**問24** 対象のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※だいたいの先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童クラブ〕	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. 子ども食堂など地域の居場所	週 <input type="text"/> 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
9. 障害児通所支援事業 (放課後等デイサービス)	週 <input type="text"/> 日くらい
10. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問23 または問24 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方、問23-2で「1又は2」に○を付けた方にうかがいます。】 **⇒それ以外の方は問26へ**

**問25** 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（事業内容、事業料金は別紙参照）

（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

**（1）土曜日**

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい  
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい  
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯   時から   時まで

**（2）日曜・祝日**

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい  
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい  
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯   時から   時まで

問26 対象のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(事業内容、事業料金は別紙参照) 当てはまる番号 1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例) 09時～18時 のように 24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい  
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい  
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯  
□□時から□□時まで

## 子育て環境として重要と思うことについて伺います。

問27 子育てにはどのような支援が必要だと思えますか。あてはまる答えの番号 すべてに○をつけてください。

1. 児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場を作って欲しい
4. 保育所を増やして欲しい
5. 幼稚園を増やして欲しい
6. 放課後児童クラブ(学童クラブ)を増やして欲しい
7. 保育所や幼稚園、放課後児童クラブ(学童クラブ)にかかる費用負担を軽減して欲しい
8. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい
9. 公営住宅において、多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい
10. 企業に対し、「育児休業に準ずる期間(1～3歳まで)の休業」についての制度化や、その間の経済的支援を働きかけてほしい
11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
12. 子育てについて学べる機会を作って欲しい
13. その他(具体的に： )

問28 最後に、教育・育児環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。